



委員会

レポート

総務財政常任委員会

一、調査年月日

平成21年2月4日

二、調査項目・調査結果

①行方不明者の捜索に関する実施要綱について

山菜採り、山歩きなどによる行方不明者の捜索の実施要綱の内容について、説明を受けた。

②油類等流出事故処理に関する要綱について

油類等流出事故の町の対応について、説明を受けた。

③生活交通路線「瀬棚線」の維持について

平成21年度に更新するバス、高校生の通学定期運賃補助について、説明を受けた。

④地域活性化・生活対策臨時交付金について

国の「地方再生戦略」、「生

二、調査項目・調査結果

①医療問題について
施設の視察後、国保病院院長、大成診療所長と医療問題について懇談した。

一、調査年月日

平成21年2月5日

二、調査項目・調査結果

①教育委員会社会教育事業について

北檜山区の社会教育・体育施設の視察後、体育・文化団体の状況などについて、説明を受けた。

一、調査年月日

平成21年2月16・17・24日

二、調査項目・調査結果

①平成21年度一般・特別各会計予算概要について

一般会計ほか、11の特別会計の概要について、説明を受けた。

②医療問題について

施設の視察後、瀬棚診療所長と医療問題について、懇談した。

産業建設常任委員会

一、調査年月日

平成21年2月19日

二、調査項目・調査結果

①平成21年度一般・特別会計予算の概要について
21年度実施予定の事業の概要について、説明を受けた。

新町建設計画等調査特別委員会

一、調査事件

温泉宿泊施設等の今後のあり方について

二、調査経過

委員会は、13回開催され、2月26日に最終報告をまとめたものです。

三、調査結果（最終報告）

①温泉ホテルきたひやま
平成7年11月に開業した当該施設は、町民の健康増進と福祉の向上及び観光産業の振興を目的として建設された経過があります。平成16年以降は、四期連続の赤字決算とな

議長あての文書は 議会事務局へ

せたな町役場内3階
(議会事務局)

☎ 84 - 5111 内線 1301

り様々な経営改善に取り組んでいるが、成果は上がっていない現状にあります。本町中核に位置している唯一のホテルとして、経済効果、波及効果は商工業者のみならず農業者への影響も大きいものがあり、減益決算数値をみても厳しい状況の中で、町と公社は新たな集客対策や、これまでに以上の経営努力と料金体系の見直しによる経営の改善を図り、同ホテルを観光拠点の中核とした整備とともに、指定管理料も視野に入れ継続し

厚生文教常任委員会

一、調査年月日

平成21年1月21・22日

議会の動き

◆ 1 月 ◆

- 9日 第1回議会運営委員会
- 15日 第1回議会臨時会
第1回議会全員協議会
第3回議会活性化調査特別委員会
- 20日 檜山支庁管内町村議会議長会臨時総会 (江差町)
- 21日 第1回厚生文教常任委員会 22日まで
- 23日 第19回新町建設計画等調査特別委員会
第2回議会全員協議会
第2回議会運営委員会
第3回議会運営委員会
第1回議会広報発行特別委員会

◆ 2 月 ◆

- 3日 檜山支庁管内町村議会議員研修会 (今金町)
- 4日 第1回総務財政常任委員会
第2回議会臨時会
第4回議会活性化調査特別委員会
第4回議会運営委員会
第2回厚生文教常任委員会
- 10日 第3回議会全員協議会
- 13日 議員研修 (改革セミナー) 14日まで (札幌市)
- 16日 第3回厚生文教常任委員会 17日・24日
- 18日 第3回議会臨時会
第4回議会全員協議会
- 19日 第1回産業建設常任委員会
- 20日 第5回議会活性化調査特別委員会
第5回議会運営委員会
第5回議会全員協議会
第6回議会全員協議会
- 23日 第1回北部桧山衛生センター組合議会定例会
- 26日 第20回新町建設計画等調査特別委員会
- 27日 第6回議会運営委員会

◆ 3 月 ◆

- 2日 第1回定例会 (初日)
予算審査特別委員会
第7回議会全員協議会
- 9日 第1回定例会 (2日目)
- 10日 予算審査特別委員会
- 11日 予算審査特別委員会
- 12日 第1回定例会 (3日目)
- 24日 第1回檜山広域行政組合議会定例会
- 27日 第8回議会全員協議会
- 31日 第4回議会臨時会
第6回議会活性化調査特別委員会

なければならぬ努力が必要と判断します。

なお、関連した観光拠点の整備については、財源並びに実施内容と効果を十分検討する必要があります。

② 国民宿舎あわび山荘

昭和53年10月オープンした当該施設は、地域経済等への影響が大きいものがあることは十分理解できますが、本指定期間の終了する平成22年度までに経営の状況や、施

設修繕等に関する検討を加えたなかで、今後の方向を定めることとし、本指定期間について町は、指定管理料をもつて支援すべきと判断します。その間、赤字経営と併せて築30年余の本施設は、老朽化が著しいため膨大な修繕経費が発生した場合、再度検討協議が要すると思われま

す。なお、経営については抜本的な改善が必要であり、施設面においても保養センターを

含めたなかで、検討されることとが望ましいと考えます。

③ 温泉浴場施設

瀬棚区のやすらぎ館、大成区の保養センター、北檜山区のいこいの家については、各地域の公衆浴場施設としての性格上、公衆衛生の向上に必要な施設であり、町の福祉サービスといった責務上の観点からも存続すべきと考えま

す。総論として、それぞれの宿

泊施設、温浴施設については町民の意見を十分把握しながら、施設の建替え・統廃合を含め、早急に町としての方向性を提示し協議すべきと判断

します。

※最終報告は、要約して掲載しています。

編集後記

4月は入学、進学、就職の時期です。皆様のご家庭でもお喜びのこと等、多かつたことと存じます。

気候も少しずつ暖かさを増してきました。早く本格的な春の風が待たれます。農家の方々は、ハウスの中で育苗作業に汗しておられることと思います。

議会だより16号をお届けします。今回の議会だよりは第一回せたな町議会定例会での一般質問を中心に編集しましたので、ご一読ください。

今後より充実した編集に心掛けますので、議会だよりに関する町民皆様のご意見・ご要望などをお寄せください。

議会広報発行特別委員会

- 委員長 熊野 主税
- 副委員長 澤田 光子
- 委員 本多 光浩
- 大野 一男
- 内田 尊之
- 大口 義孝

(本多)